

報道関係者各位

2018年5月17日

## 大東建託オリジナル鋼管杭工法「DK-SSパイル」初施工 グループ会社の大東スチール株式会社が本社社屋建て替え工事で採用 【5月21日(月)より杭打設開始】

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)は、当社オリジナル鋼管杭工法「DK-SSパイル」を用い、当社のグループ会社である大東スチール株式会社(本社:静岡県焼津市、代表取締役:小木曾誠)の本社社屋を建て替えることを決定しましたのでお知らせします。

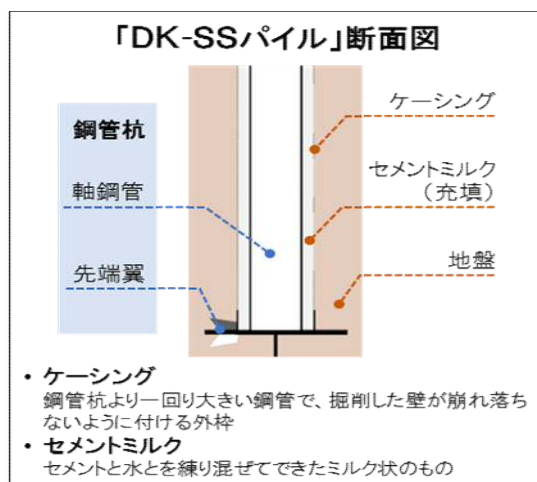
本工法は、2017年12月に発表されたもので、今回が初の施工例となります。本建て替え工事は、1991年に竣工した現社屋の耐震性向上を目的としたもので、建設地が本工法に適した地盤であり、通常的地盤改良工事と比べ工事費の軽減が見込めることから本工法を採用しました。

なお、杭工事は、5月21日(月)から開始、竣工は2018年11月を予定しています。

### ■「DK-SSパイル」工法の概要

本工法は、2013年に開発した「DK-Sパイル」工法の仕様を拡充したもので、安定した品質、大きな摩擦力、廃土の削減といった特徴を残しつつ、鋼管杭径と先端翼径のバリエーションを増やすことで、幅広い地盤に対応します。当社の都市部での受注拡大を技術面から支援するために開発され、主に狭小地に多い中層RC建物については、施工コストを抑えることでさらなる競争力強化を図っています。

2017年9月に、国土交通大臣の認定を取得、2018年1月より本格運用を開始しており、これまで多くの受注相談をいただいています。



【関連ニュースリリース】2017年12月6日配信

大東建託オリジナル鋼管杭工法「DK-SSパイル」本格運用開始

[http://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2017/aeqhc40000008a9b-att/dkss\\_1206.pdf](http://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2017/aeqhc40000008a9b-att/dkss_1206.pdf)

### ■5月21日より「DK-SSパイル」の杭工事を実施(予定)

＜「DK-SSパイル」施工イメージ＞



搬入された鋼管杭と先端翼



上記を杭打ち機に接続



打ち込み前の杭全景



回転させながら杭を打ち込む



所定の地盤に杭が到達



余った杭をカットし施工完了



施工前写真(現大東スチール本社社屋と工場)



完成イメージ(新大東スチール本社社屋)  
※完成イメージですので実物と異なる場合があります。

## ■大東スチール株式会社 概要

- 会社名 : 大東スチール株式会社
- 所在地 : 静岡県焼津市浜当目901番地の1
- 代表取締役 : 小木曾 誠
- 設立 : 1964年6月
- 従業員数 : 36名(2018年4月1日現在)
- 資本金 : 1億円(大東建託100%出資)
- 建設業許可 : 鋼構造物工事業(般-28)第31714号
- 工場認定 : 国土交通省認定Mグレード(認定番号TFBM-162154)
- 事業内容 : 大東建託グループの鉄骨ファシリテーターとして、鉄骨造のアパート・マンションの主要構造部位の製作・施工、および施工現場向け商品の販売
- Webサイト : <http://www.daito-steel.com/>

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174